

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス スマイル玉造店		
○保護者評価実施期間	2026年1月5日 ～ 2026年1月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	2026年1月5日 ～ 2026年1月31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職が中心となり個別支援計画に沿ったプログラムを実施し、それに基づいてどの職員でも統一した支援が行えるようにしている	アプリを使って個別支援計画やその日の療育内容をいつでも見られるように共有している	療育内容やプログラム内容に偏りが出ないようにミーティングを行っていく
2	保護者様からの要望に対してできるだけ迅速に対応している	LINEでの連絡が主になっており、営業時間内は即時に反応できるよう全職員に周知している。 対応方法に困ったときは役職者に確認を入れてから返信をするようにしている。	役職者がすぐに対応できない時にどうするべきか決めていく
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	避難訓練や安全計画が保護者様に周知されにくい	求められたときのみの開示になっており、こちらからの提示が足りていない	公表場所を改めて伝える 年度が変わるときや新規契約の時に見てもらえるよう各家庭に渡していく
2	保護者同士や地域との交流がほとんどできていない	保護者交流に関しては経験してきた職員が少なく、どのような感じで行えばいいのかが分からない。 地域交流は地域のイベントに参加したりはあるが、特定の場所との交流は行えていない	他店舗の職員に聞くなどして保護者交流の場を作っていくようにする 同じ区内だけでなく近隣の区の地域イベントなどにも参加していく
3			